

平成15年6月26日

マーケットFX（為替保証金取引）サービス開始！

2003年7月28日より

インターネット・トレーディング専門の証券会社、ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役社長：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJ」）は、7月28日（月）よりマーケットFX（為替保証金取引）サービスを開始いたします。

これまでネット証券の先陣を切って為替取引、米国株式や米ドルMMFといった外貨サービスを提供してきたDLJでは、満を持しての為替保証金取引サービスの提供となります。これまで培ってきた経験と外貨選好の顧客ベースを活用してトップシェアを目指します。

DLJの為替取引サービスは、従来の為替定時点取引（1日3回のレート提示）、キャッシュトレードのリアルタイム為替取引、そして、為替保証金取引と幅広いラインナップが実現します。これにより、為替のアクティブトレードから米国株式投資、為替の利回り投資など投資家の目的に応じた取引サービスの提供が可能になり、幅広いニーズに応えることができるようになります。

■ マーケットFXサービスの特徴

取引手数料とスプレッド、取引コストは最低水準

例えば、米ドル/円取引の場合、DLJのマーケットFX取引手数料は、1ドルあたり片道8銭です。また、売買スプレッドも業界最低水準の5銭（米ドル/円の場合）とし、投資家にとってもっとも気になる取引コストはネット証券で最低水準にいたしました。

業界最高水準のスワップポイント

アクティブトレードばかり強調されている為替保証金取引ですが、スワップポイントを活用すれば、銀行の外貨預金に勝る利回り投資が期待できます。スワップポイントも業界最高水準です。

取扱通貨ペアは4種類

米ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円、英ポンド/円の4通貨ペアでスタート。DLJでは、お客様のご要望に応じて常に取扱通貨ペアは拡大を目指してまいります。

情報サービスも充実

マーケットスピードを併用することで充実した為替や金利情報を得ることができます。ロイターのリアルタイムニュース、ロイター為替レート、メイタン・トラディションの為替レート、トウフォレ上田の米ドル/円リアルタイムレート、リアルタイムティック・分足チャート、一目均衡表やRSIなど13種類のテクニカルチャートまで投資判断を協力を支援します。また、三井住友銀行の外国為替情報も提供します。

多彩な注文方法で柔軟なリスク管理

株式でおなじみの成行・指値に加えて、逆指値（ストップロスオーダー）、IFD（If Done）など6種類の多彩な注文方法が利用可能。機動的かつパワフルなリスク管理が実現できます。

充実した教育

耳慣れない為替保証金取引。個人投資家にとって基本知識の習得とリスクに対する理解がもっとも重要であると認識しています。勉強会や教育コンテンツの提供はこれまでも増して行きます。既に7月10日と7月19日に東京で集客を開始しています。

■ マーケットFX取引ルール概要

取扱通貨ペア	米ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	英ポンド/円
取引単位	1万米ドル	1万ユーロ	1万豪ドル	1万ポンド
手数料	800円/1万通貨単位あたり(片道) 日計り取引：決済手数料無料(取引数量にかかわらず)			
取引数量上限	1回の注文数量：50万通貨単位まで			
為替レイト提示	2ウェイプライス リアルタイム(8秒間価格保証クウォート方式)			
注文種類	プライス(成行)、指値、ストップ(逆指値)、IFD(If Done)、 OCO(One side done, then Cancel the Other)、 IFO(IFDとOCOの結合注文)			
注文期日	当日(Day)、週末、無期限(GTC: Good till Cancel)			
取引時間	24時間 月曜日午前7:00~土曜日午前7:00 (米国夏時間のときは土曜日午前6:00まで)			
取引保証金	1万通貨単位あたり10万円	1万通貨単位 あたり5万円	1万通貨単位 あたり15万円	
取引開始時 保証金	10万円以上			
保証金維持率 (マージンコール)	50%			
ロスカット	保証金維持率20%を下回った場合強制決済			
取引チャネル	マーケットFX専用WEB (電話注文は取り扱いません)			

DLJは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。CSFBdirect Asia Holdings Inc.、三井住友銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、三井住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。